

3月(弥生)の行事予定

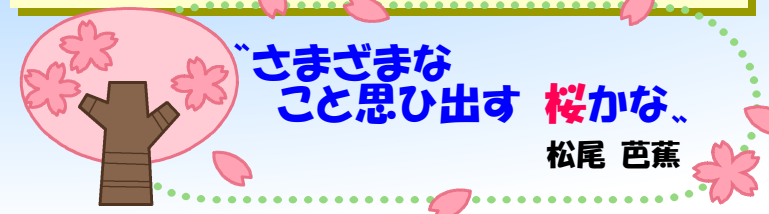
SC：スクールカウンセラー在籍日 午前 9:00-12:00
午後 13:30-16:30
心：心の相談員在籍日 9:30-14:30

日	曜	行 事 予 定	給食	児童会関係	SC	心
1	火	ALT34 安全点検日	○			
2	水	卒業生練習3h	○		0前	
3	木	卒業生練習3h	○			○
4	金	在校生練習3h 卒業生練習5h	○			
5	土					
6	日					
7	月	6年生を送る会3h	○			○
8	火	卒業生練習3h ALT34	○			
9	水	職員会議 図書返本(～3/11) 閲覧のみ	○			○
10	木	在校生練習1・2h 卒業生練習3・4h 6年卒業記念給食 PTA役員会⑦・会計監査 給食費再振替日	○			
11	金	ALT65	○			
12	土					
13	日					
14	月	B日課 大掃除(放課後)	○			○
15	火	卒業式全体練習3・4h 卒業作品展(～3/19)	○		0前	
16	水	式場づくり	○			
17	木		○			○
18	金		○			
19	土	第44回卒業証書授与式				
20	日					
21	月	春分の日				
22	火	振替休業				
23	水	図書館閉館	○			
24	木	B日課 修了式・離任式 4時間授業 給食なし	×			○
25	金	学年末休業開始				
26	土					
27	日					
28	月					
29	火					
30	水					
31	木					

第44回 卒業証書授与式

- 現在のところ下記のような形で実施する予定です
- 卒業生と保護者(1家庭2名以内)、職員、5年生で実施します。
※3/19(土)1～4年生はお休みです(登校はありません)
 - 来賓の皆様、PTA役員の皆様のお席は控えさせていただきます。
 - 保護者控室は設置しておりません。直接体育館へお入りください。
 - 式の内容を精選し、時間を短縮して実施いたします。

さくらぎ



学校だより No.12

令和4年02月28日発行

千歳市立桜木小学校

〒066-0072 千歳市自由ヶ丘7丁目1-1

TEL 0123-22-3301 FAX 0123-22-3302

URL: <https://chitose-edu.jp/sakuragi-e/>



卒業式まで あと15日 そして1年後

【校長】近藤 弘 隆

『一月往ぬる、二月逃げる、三月去る』という言葉があるようですが、時の流れの何と早いとか、もう2月が終わり、卒業式まで登校日はあと15日を残すばかりとなりました。桜木小学校のリーダーとして活躍してきた57名の6年生が、いよいよ旅立ちの日を迎えます。

今、6年生の胸の中には中学校生活への夢や希望、そして多少の不安もあるかと思います。しかし6年生には、これまで桜木小学校で培ってきた「生きる力」や、数々の思い出、そして学び舎を共にしたたくさんの仲間がいます。堂々とこの学び舎を巣立ち、希望を抱き、新たなステージ(中学校)へ向かってほしいと思っています。

卒業する6年生と共に、1～5年生の子どもたちも、それぞれの学年の終わりを意識し始めています。学級閉鎖などの影響で、2月1日(火)に予定されていた「選挙集会」は、各教室での演説視聴・投票という形になってしまいましたが、12人の立候補者が演説で自分の思いを語る姿には、次年度からのリーダーとしての自覚と意欲が見られ、とても頼もしく思いました。また、これも新型コロナウイルスの影響で実施できなかった「学芸会」の代わりに発表の機会である「学習発表会」も、保護者の皆様にはオンラインでの視聴という形になってしまいましたが、今年度の集大成として練習に励む子どもたちの姿が見られる学年もあり、うれしく思いました。

今年度の卒業式の実施方法については、先日文書でお知らせしていますが、昨年度よりも一歩進めて、5年生の児童を式に参加させたいと思っています。オミクロン株による「第6波」の収束状況にもよりますが、5年生には在校生の代表として「おめでとうございます。」という言葉と共に卒業生に胸花を渡してもらったり、式後に卒業生をお見送りしたり、できれば式場内に入って卒業式に参加させたいと思っています。新型コロナウイルスの影響で、今年卒業する6年生は残念ながらこれまでの2年間、4・5年生時に卒業式に参加することが出来ませんでした。在校生として、これまでお世話になった卒業生をお祝いし、送り出すだけでなく、次年度は自分たちがあの舞台に立って卒業するんだという意識を持たせることが出来ませんでした。卒業式のねらいには「卒業生一人一人に卒業の喜びと保護者・教師に対する感謝の気持ちを持たせるとともに、中学校生活への希望と自覚を持たせる」、他にも、在校生には「卒業生への祝福と感謝の意を表すとともに、よき伝統を継承しようとする意識を持たせる」というねらいがあります。

これまで何度もお話ししていますが、コロナ禍において「できない」ではなく「できる方法を考えて」、各教育活動のねらいが実現できるようにしていかなければなりません。2年間できなかった卒業式への在校生(5年生)の参加を実現し、5年生の子どもたちが、1年後の自身の卒業式に向けて意識を高めていってくれればと願っています。



やよい 弥生

暖かな陽気に、草木がいよいよ茂るという意味の
「木草弥生い茂る（きくさいやおいしげる）」月から。

「冬休み作品展」が行われました



1月18日（火）～24日（月）まで、体育館前廊下から玄関前廊下において、「冬休み作品展」が開催されました。

冬季休業中に、子どもたちが一生懸命に創意工夫をこらし、作りあげた作品は、どれも見応えのあるものでした。

「見守り隊」連絡協議会が開かれました

1月21日（金）に、桜木小「千歳っ子見守り隊」の連絡協議会が開催されました。今年度、初めての会議でした。

参加された見守り隊の方々からは、道路の通行、横断の状況や危険箇所、見通しが悪く、注意が必要な場所等について、交流がなされました。桜木小の子どもたちが元気にあいさつを返してくれることに、お褒めの言葉もいただきました。いつも、見守り、ありがとうございます。



【見守り隊活動に参加のお願い】

見守り隊の活動にご協力いただける方がおりましたら、桜木小までお知らせください。近年、活動に参加していただける方が減少しています。子どもたちの安心・安全な登下校のために、よろしくお願いいたします。

『選挙集会』が行われました

応援演説と選挙集会がテレビ放送の形で行われ、令和4年度・前期児童会役員が選出されました。これから、みんなの代表として、力を発揮して欲しいと思います。

会 長	新〇年	〇 〇 〇 〇 さん
副会長	新〇年	〇 〇 〇 〇 さん
副会長	新〇年	〇 〇 〇 〇 さん
書 記	新〇年	〇 〇 〇 〇 さん
書 記	新〇年	〇 〇 〇 〇 さん
書 記	新〇年	〇 〇 〇 〇 さん

スケートの授業が行われました



年末から、雪が降り、気温も安定していたため、スケートリンクがオープンし、授業が行われました。はじめは、スケート靴を履くことから苦戦していた1年生も、いつの間にか「氷と友達」になっていました。道具や持ち物の準備から、ひもをしばり、終わった後、手入れをする。滑る技術だけでなく、生活の中にも必要な様々な「力」を学びます。指導していただきましたボランティアの皆様、お手伝いいただいた保護者の皆様、有り難うございました。

P T A事務局からのお知らせとお願い

令和3年度のP T A活動については、昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染への対応から、ほとんどの活動が出来ない状況が続いています。10月～12月は、比較的状况が落ち着きを見せていたのですが、年明けからオミクロン株による感染が急速に拡大し、**実施を検討していた「雪とあそぼう」も中止**となってしまいました。

そのような状況の中、子どもたちの安心・安全を見守る「**登下校ボランティア**」の活動にご協力していただいている方には、大変感謝しております。有り難うございます。

【お知らせとお願い】

P T A会費より、今後、次の支出を行うことを予定しております。主に児童の活動の支援を目的としたものです。ご理解をお願いいたします。

①学級レクに代わる記念品への支出

先日もお知らせいたしましたが、PTA事務局と学年の先生で相談し、購入させていただきます。

②6年生が卒業に際して行う企画への支出

6年生が卒業に際し、自分たちの感謝の気持ちを表すための企画を進めています。その支援として、支出させていただきます。

③スケート靴ひもの更新への支出

年数がたち、ひもの交換が必要なスケート靴が出てきています。安全上の点から、順次取り替えていくこととしています。その費用を支出させていただきます。

令和3年度もP T A活動が思うように進められない1年となりましたが、出来る限り、子どもたちの活動を支えたいと思います。ご理解とご協力をお願いいたします。

次年度の活動の在り方やP T A役員体制については、今後、P T A役員会議等で検討を重ね、方向性が定まり次第、会員の皆様にもお知らせいたします。

“まちcomiメール”、確認をお願いします

2／21・22暴風雪・大雪警報の発令に伴い、千歳市内の全小中学校で「**臨時休校**」の措置を取ることとなりました。保護者の皆様には、急なお知らせにも関わらず、ご対応いただきましたこと、感謝申し上げます。今後も、出来るだけ、迅速な情報発信ができるようつとめてまいりますが、天候等の急変や突発的な事案の発生により、急遽ご連絡を差し上げることになる場合がございます。ご容赦ください。“まちcomiメール”、のこまめな確認をよろしくお願いいたします。

感染防止対応にご理解とご協力への感謝

年が明け、学校がスタートして、オミクロン株による感染が拡大したことにより、複数の学級で「学級閉鎖」の措置を取らせていただきました。保護者や地域の皆様には、大変ご心配をおかけいたしました。日々のメールや文書連絡や欠席連絡、また情報提供等において、適切かつ冷静な判断や対応をいただきましたこと、感謝申し上げます。学校としても、出来る限り、ご家庭に寄り添い、子どもたちの学びの継続に努めてまいります。今後ともどうぞご協力をお願いいたします。



ち え 智慧之輪

「梅一輪一輪ほどの暖かさ（服部鷹雪）」。雪の多い寒さの厳しい冬でしたが、寒さの中にも、確実に春の訪れを感じる季節になってきました。今年の冬は寒さに恵まれ、順調にスケートの授業が行われました。1年生のスケートの授業では、はじめは靴を脱ぎ履きすることから苦戦したのに、授業を重ねる度に、「できること」がどんどん増えていきました。子どもは日々成長していくことを改めて実感しました。

2年生が生活科の授業として『明日へつなぐ自分たんけん』の学習をしていました。これは、入学した頃と比べて、「できるようになったこと」「得意になったこと」を自分自身に振り返らせる学習です。体が成長してだけでなく、ものの見方や感じ方、考え方も変化していくことを実感すると、自分に自信がついていき、もっと頑張ろうという気持ちが湧いてくるのです。

日々成長する子どもたちに対して、私はどうでしょうか。身長は年々縮む一方。遠くのものではなく近いものが見えづらい。走ると頭では走っているつもりが思ったほど進んでおらず、無理すると足がもつれ…。いっぺんに複数のことをこなすのが難しくなりました。集中力や忍耐力だけでなく、意欲までも落ちてきているような…。悲。「成長」は、実は「老化」と同じ事なのではないかと感じていた人がいました。自分は一体いつから、自分の変化を成長ではなく、老化と感じるようになったのでしょうか。

昔は、冒頭にあるような**俳句**や**短歌**を指導することが苦手でした。それは、教えている私自身がそのよさを味わうことができいなかったからだと思います。今は、その限られた短い表現の中に込められた思いを、自分の感覚に重ね合わせていくことがけっこう気になるようになりました。**年をとるということは、できなくなってしまうことばかりではなく、若いときには感じられなかった「新たな感覚」を味わえるようになる**ということもあるのかもしれません。

子どもの頃は、「目新しいもの」「楽しいこと」「面白いこと」などプラスの要素をもつものに興味の中心があります。しかし、大人になると「古びたもの」や「儚さ」「切なさ」「侘しさ」といった、一見してマイナスに捉えられる感覚や感情の中に、実は深い思いや複雑な感情が含まれており、リアルな心の有り様があらわれていることがあると分かってくるのです。味覚の世界で言えば、早春の食材、タケノコや山菜の「苦み」や「えぐみ」を美味しいと感じるのも齢（経験）を重ねてこそそのもののような気がします。成長も老化も変化していくことには、変わりはありません。「成長」か「老化」かに拘るよりも、その変化にどんな価値や意味を見いだせるか、また、**変化をどんな形で受け入れマイナスをプラスに転化していけるか**に係っているのではないのでしょうか。

毎週木曜日に放映されている、松本潤さん主演のTVドラマ『となりのチカラ』。そのテーマソングは、坂本九さんの「上を向いて歩こう」です。演奏しているのは、JAZZピアニストの上原ひろみさん。JAZZはその時の変化を楽しむ音楽。上原さんは「いろいろな背景や物語をもった人物が登場するので、その人たちの気持ちを代弁できるよう毎話アレンジを変えました」と語っていました。ものや人の変化、そして変化する自分や自分の感覚を味わって生きていくことは、素敵なことなのではないでしょうか。

私も、自身の変化を「上を向いて歩こう」の気持ちで、老化もプラスに捉え、子どもたちの成長に負けない年の重ね方をしたいと思っています。そう言えば、もうすぐ桜の咲く季節がやってきますね。『**さまざなのこと思ひ出す桜かな**（秘聴集）』。大学の入学式で満開だった桜、入院中に病室の窓から見た桜。これまで様々な桜を見てきましたが、今年は、どんな風に感じられるのでしょうか。

感染防止対応の継続についてのお願い

まん延防止重点措置が、3月6日（日）まで延長となりました。桜木小では、これを受けて、現在の感染防止対応を継続し、日常教育活動の継続を第一に、取り組んでまいります。保護者の皆様には、引き続き、「健康観察」や「児童及び同居するご家族に発熱・風邪症状が見られた場合の自宅での健康観察」について、ご協力をお願いいたします。**基本的な対応については、まん延防止重点措置解除後も3月中は変更せず、現在行っている対応について、継続をお願いいたします。**

- 1、登校前の検温、健康観察、健康調査シートへの記入、提出をお願いいたします。
- 2、児童に、発熱の有無にかかわらず、風邪症状が見られる場合は、症状がなくなるまで自宅での休養及び必要に応じて病院の受診等をお願いいたします。
- 3、兄弟姉妹関係含めご家族に風邪症状が見られる場合についても、家庭での休養をお願いします。
- 4、原則として、ご家族の方がPCR検査を受検した場合には、検査結果が判明するまで、登校をお控えいただきますようお願いいたします。

「知る」ことで見えてくる世界がある

題：「成長」は、実は「老化」と同じ事

